学習活動例　生活 第２学年　　　　　　　　　 　　　【学習指導要領との関連 新2(3)　現行2(3)】

|  |  |
| --- | --- |
| 題材名 | もっと なかよし まちたんけん（東京書籍）「まちたんけんの 計画を 立てよう」　　 　　　　　本時２／３時間 |
| 本時のねらい | 本時の授業で育成を目指すプログラミング教育の資質・能力 |
| 探検に行きたい場所，話したい人，聞きたいことなどを話し合い，探検の準備をすることができる。 | B1：課題解決の過程で，細かく分けて順序立てたり必要な情報を組み合わせたりすること。 |
| 【関連する資質・能力】 |
| ―――― |
| 本時のねらいとプログラミング教育とのつながり |
| 本時の学習では，細かく分けて順序立てたり必要な情報を組み合わせたりするというプログラミングの順次の考え方を取り入れ，探検の道順や質問の順番を考える活動に取り組む。このように探険の準備に取り組ませることにより，本時のねらいを効果的に達成できると考える。 |
| 準備物 | ワークシート（W2-3），学校周辺の地図 |

|  |  |
| --- | --- |
| プログラミング教育に関する活動の流れ（45分） | ●教師の指示※教師の支援◇指導上の留意点 |
| 導入 | １　本時のめあてを確認する。 | ◇学校周辺の地図を準備しておく。◇ワークシートを児童に配る。 |
| 展開 | ２ 学校の周辺の地図に，探検する場所を記入する。３　効率よく回るための道順を考え，探検する場所をワークシートに記入する。４ インタビューの質問内容を考え，それを順番にまとめ，ワークシートに記入する。 | ●「学校周辺で探検する場所を決めます。」●「どのような順番で探険する場所に行けばいいでしょうか。道順を考えましょう。」●「探検した場所でインタビューしてきます。インタビューしたいことを聞く順番にまとめておきましょう。」 |
| まとめ | ５　本時の学習の振り返りをする。 | ●「道順を考えると，訪問時間を長くすることができます。インタビューも順番に聞くことで，話が聞きやすくなります。」 |
| 【本時と前後する学習活動】 |
| 第１時　学校周辺の地図をみながら，春に行ったまち探検の場所について話し合う。第２時（本時）第３時　探検する場所等を確認し，役割，持ち物，ルール等を話し合う。 |

★ワークシート（W2-3）の解答例・使い方

まちたんけんの　計画を 立てよう

　　くみ　なまえ

　めあて

　　**（例）たんけんする　ばしょと　インタビューすることを　まとめよう**

○たんけんする ばしょと インタビューすること

質問内容が決まったら，どの質問から聞くとよいかを考えさせ，番号順に書かせる。

学　　校

ばしょ①

**みたぞの神社**

１：　**いつから，ありますか。**

２：　**どんなしごとをしていますか。**

３：　**一日に　なんにんぐらい　きますか。**

インタビューすること

町探検の地図等を見て，どの順番だと効率よく回ることができるか考えて書かせるようにする。

ばしょ②

**みたぞの商店**

１：　**いつから，ありますか。**

２：　**どんな人たちが　かいに　きますか。**

３：　**どんなものが　よくうれますか。**

インタビューすること

ばしょ③

**カットみたぞの**

１：　**えいぎょうじかんは　何じから何じですか。**

２：　**どんなしごとを　していますか。**

３：　**しごとをしていて　うれしいことは　何ですか。**

インタビューすること

学　　校

○ふりかえり

　**じゅんばんにならべたら，まわるじゅんばんがわかりやすくなった。**

**なにからきくのかも，わかりやすくなった。**